

五個荘地区 住民福祉活動計画

だれもが人材 みんなで支えあうまち 五個荘

【参考】
第1次計画

こんなまちにしたい！

気軽に声がかかけあえるまち
地域ぐるみでたすけあうまち
日頃の見守りを大切に！
自分にちよつと厳しく、人にやさしく
交流で高めあえるまち

五個荘はこんなまち



- 伝統、文化が息づくまち
- 自然環境に恵まれている
- 自治会でのとりくみが活発
- 行事、活動がたくさんある
- 新旧住民が混在している
- 防災のとりくみが始まっている
- 近所同士付き合いが残っている

みんなの声

- ・子どもを安心して通学させたい
- ・若い世代が減ってきている
- ・いざというときどうすればいいか
- ・困りごとを手助けして欲しい
- ・気軽に集まれるところがない
- ・他の自治会ではどんなことをしているのか知りたい
- ・近所付き合いが減った
- ・五個荘のことを思ってくれる人が減った
- ・障がい者、高齢者のことをわかってほしい
- ・お年寄りだけでは不安
- ・公共交通機関が少ない



計画策定の流れ



具体的なとりくみ

地域福祉活動に参加できる
“ひと”を育てよう

- 地域を支えるボランティアの育成
- 仲間づくり、地域行事への呼びかけ
- 地域活動の情報提供
- 六つの心の普及啓発



住民がつながりあえる
“場所”をつくらう

- 高齢者サロンの充実
- 地区内の情報交換
- 障がい・介護者・子育てサロンやつどいの実施
- だれもが気軽にあつまれる居場所づくり



だれもが安心して暮らせるための
“しくみ”を考えよう

- 回覧板や配布物は手渡しで見守り
- 子どもたちが安全に活動できるしくみづくり
- 救急医療情報きつと(命のバトン)の活用
- あいさつ、声かけ運動
- 生活支援サポーターの養成
- 地域の見守り活動の推進



“防災・減災”への
とりくみを進めよう

- 防災マップ作成の促進
- 防災訓練の実施
- 要支援者リストづくりの拡充
- 防災のとりくみをふだんの見守りに活用



計画をすすめていくために ~五個荘地区社協と東近江市社協の役割~

- * 活動のきっかけづくり …活動の働きかけや相談窓口となります
- * 各種団体や住民活動の連携…地区内の状況を把握し、活動をつなぎます
- * 自治会同士の情報交換 …さまざまな取り組みや情報を共有できる場を広がります

『五個荘地区住民福祉活動計画』は、五個荘地区をより暮らしやすくするために住民自らが地域福祉を進めていくための目標になるものです。住みよいまち「五個荘」を、住民・自治会・団体みんなが協力し合ってつくっていきましょう。

五個荘地区住民福祉活動計画
だれもが人材
みんなで支えあうまち 五個荘
平成24年度～平成28年度



五個荘地区住民福祉活動計画ワーキング会議
社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会